

病院名・診療科等	福島県立矢吹病院
担当責任者	横山 昇

### 概要／方針等

当院は、西白河郡矢吹町に位置する県立の精神科単科病院(病床数199)で、県南医療圏における精神科医療の中核病院とし地域医療・救急医療に貢献しています。昭和30年の開設以来、常に患者の早期社会復帰を念頭に医療を展開し、特に精神科リハビリテーションの分野において先駆的な活動を重ねてきました。作業療法・デイケア・訪問看護に加え、近年では児童思春期外来・内科外来・アウトリーチ医療・マッチング事業(県内外震災非難患者の帰還支援)を開始し、今後は訪問看護ステーション開設や認知症疾患医療センター指定等も予定されています。当院は医療観察法指定通院医療機関であり、救急入院・措置入院・処遇困難患者の受け入れも積極的に実施しているため、大学では困難な重症例の治療場面を経験することが可能です。多職種チーム医療に力を入れており、各種ケア会議・クリティカルパス・クロザピン投与等の場面で垣根を越えてディスカッションが行われています。また、地域の行政・福祉・保健機関との連携も強く、公的業務を見学することも可能です。施設の老朽化に伴い、当院では数年後の全面改築(医療観察法病棟・児童思春期病棟)と名称変更(センター化)を視野に入れ、ソフト面での改革に着手するとともに医師を含めた人材確保を推進しています。m-ECT導入等による医療の質向上に向けての検討も始まっていますので、病院全体が熱気に包まれています。そのエネルギーを是非吸収していただきたいと思っております。お待ちしております。

### 学習目標

#### 【一般目標】

- ①最前線の精神科臨床現場を見学実習し、患者・家族の気持ちと地域の現状を理解する。
- ②多職種チーム医療に参加し、その在り方とチーム内での医師の役割および地域連携の意義を考える。
- ③当院でのBSLを総括し、人として医師としての姿勢・態度・生き方に関する将来の自己像を思索する。

#### 【行動目標】

- ①担当指導医と行動を共にし、日常の入院・外来診療全般を見学しつつ指導医とディスカッションを行う。
- ②可能な限り院内外の各種会議に同席し、メンバーとのコミュニケーションを図りながらディスカッションする。
- ③見学実習の最後に医局会で研修成果の発表(一般目標③)を行う。

テキスト	特に指定はありません
参考書	特に指定はありません
評価方法	実習全体を通じての医療人としての姿勢・態度、担当指導医による全般的評価、およびレポート発表の内容等により総合的に判定する。
その他(メッセージ等)	当院の医局の先生方は出身大学や経歴が多彩ですので、多様な知識・技術を身につけることが可能です。学生(看護・OT・PSW)や研修医の受け入れ実績も多く、指導・教育面で医学生にとって好ましい実習環境を提供できると自負しています。是非当院でのBSLにご参加下さい。

### 実習計画／担当指導医等

#### 【実習計画】

- ・実習は月～金曜(完全週休二日制)の8時30分～17:15まで
- ・臨床実習初日のみ8時登庁(院長によるオリエンテーション)
- ・実習最終日(または前日)16時に研修成果発表会開催
- ・月曜16時からの医局会は参加必須
- ・2週間のスケジュールは担当指導医が個別に作成する(定型パターンなし)
- ・基本的に担当指導医と行動を共にする
- ・担当指導医不在日は他の医師が分担して指導を担当する
- ・可能なかぎり他の医師もクルズス等を実施する

#### 【主な内容】

- ・入院、外来(再来・新患)診療での陪席
- ・入院患者との問診
- ・多職種によるケア会議、ケース会議への参加とディスカッション
- ・デイケア、作業療法、心理教育、SST等の見学
- ・院外業務(訪問看護・アウトリーチ・相談会・講演会等)への同行
- ・希望に応じて実習内容や日時について可能な限り対応します

#### 【実習担当指導医】

責任者:院長 横山 昇(精神保健指定医・日本精神神経学会専門医・臨床指導医・精神保健判定医・産業医)  
指導医:副院長以下全員が交代で担当します(学生1名に1担当医)